TOA

取扱説明書
設置要領

BGM 放送スイッチパネル　SS-019B
BGM 放送モードパネル　JP-029B

このたびは、TOA　BGM 放送モードパネル JP-029B、BGM 放送スイッチパネル SS-019B をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書設置要領をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

TOA 株式会社

目　次

安全上のご注意 3

概　要 5

使用上のご注意 5

各部の名称とはたらき 5

操作のしかた 6

接続のしかた 7
- JP-029B 後面端子台の接続 7
- 非常用放送設備 FS-970 シリーズの場合 10
- 非常用放送設備 FS-2000 シリーズの場合 12
- 業務用放送設備 R シリーズの場合 14

仕　様 16
- BGM 放送モードパネル JP-029B 16
- BGM 放送スイッチパネル SS-019B 16

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない
本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

指定外の電源電圧で使用しない
表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

万一、異常が起きたら
次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 音が出ないとき

電源プラグを抜け

内部を開けない、改造しない
内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

禁　止

内部に異物を入れない
本機の通風口から内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

雷が鳴ったらさわらない
雷が鳴り出したら、電源プラグにはさわらないでください。
感電の原因となります。

接触禁止

⚠注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。

禁　止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

禁　止

通風口をふさがない

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また、通風口にほこりがたまらないよう定期的に掃除をしてください。

禁　止

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁　止

製品の上に乗らない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

禁　止

電源を入れる前には音量を最小にする

音量を上げたまま電源を入れると、突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

強　制

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

禁　止

定期的に内部の掃除をする

内部の掃除については、販売店にご相談ください。
内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災の原因となることがあります。

強　制

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差してあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。

強　制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

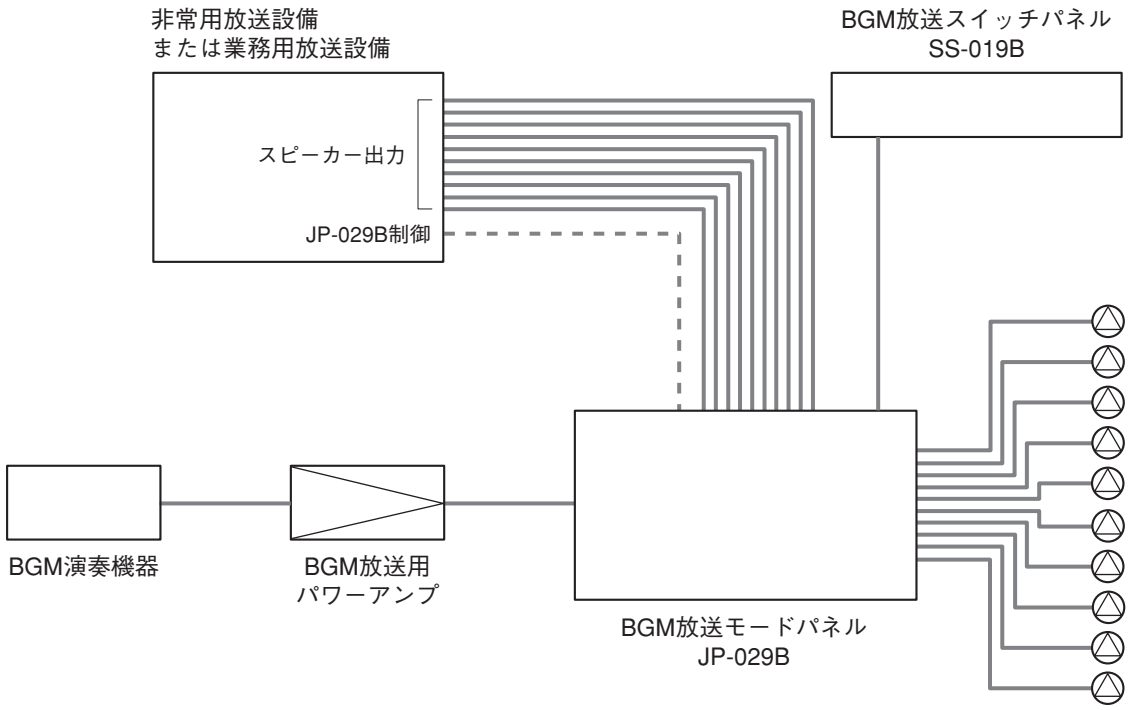
お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

概　要

本機はラック型非常用放送設備 FS-970 シリーズ、FS-2000 シリーズ、またはラック型業務用放送設備 R シリーズと接続して使用することにより、多元の BGM 放送をすることができます。（スピーカー回線を直接切り換えるため、1 回線ごとに異なる BGM を放送できます。）

［システム例］

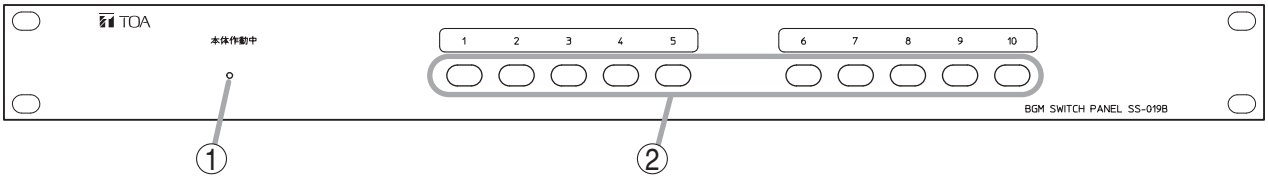


使用上のご注意

- JP-029B に付属の電源コードは専用品です。JP-029B 以外の機器に使用しないでください。
- ラック型非常用放送設備 FS-970 シリーズ、FS-2000 シリーズ、およびラック型業務用放送設備 R シリーズとは別にパワーアンプユニットが必要です。

各部の名称とはたらき

● BGM 放送スイッチパネル SS-019B



1. 本体動作中表示灯

ラック型非常用放送設備 FS-970 シリーズ、FS-2000 シリーズ、または業務用放送設備 R シリーズで非常放送や業務放送をすると点灯します。このときは、本機で選択した回線の中で BGM 放送が中断されるスピーカー回線があります。

2. 系統選択スイッチ

BGM を放送したい系統（スピーカー回線）を選びます。押す（▬）と BGM が放送され、もう一度押す（■）と BGM が放送されません。

操作のしかた

非常用放送設備 FS-970 シリーズ、FS-2000 シリーズの場合

1 BGM 演奏機器を操作して、BGM の演奏を始める。

2 BGM 放送スイッチパネル SS-019B の系統選択スイッチを押す。
押した系統のスピーカーから BGM が放送されます。

3 BGM 放送中に、非常・業務兼用操作パネル EP-0510 または非常用操作パネル FS-2000EP の放送階選択スイッチを押す。
押したスイッチに設定されているスピーカー回線の BGM 放送が中断して、マイクロホンでの放送など、BGM 以外の業務放送ができます。

4 もう一度、手順 3 で押した EP-0510 または FS-2000EP の放送階選択スイッチを押す。
再び BGM が放送されます。

5 BGM 放送を停止するときは、手順 2 で押した SS-019B の系統選択スイッチを押す。

業務用放送設備 R シリーズの場合

1 BGM 演奏機器を操作して、BGM の演奏を始める。

2 BGM 放送スイッチパネル SS-019B の系統選択スイッチを押す。
押した系統のスピーカーから BGM が放送されます。

3 BGM 放送中に、スピーカーセレクターパネル（SS-014、SS-015）のスピーカー選択スイッチを押す。
押した系統の BGM 放送が中断して、PP-025 に接続されているマイクロホンでの放送など、BGM 以外の業務放送ができます。

4 もう一度、手順 3 で押した SS-014、SS-015 のスピーカー選択スイッチを押す。
再び BGM が放送されます。

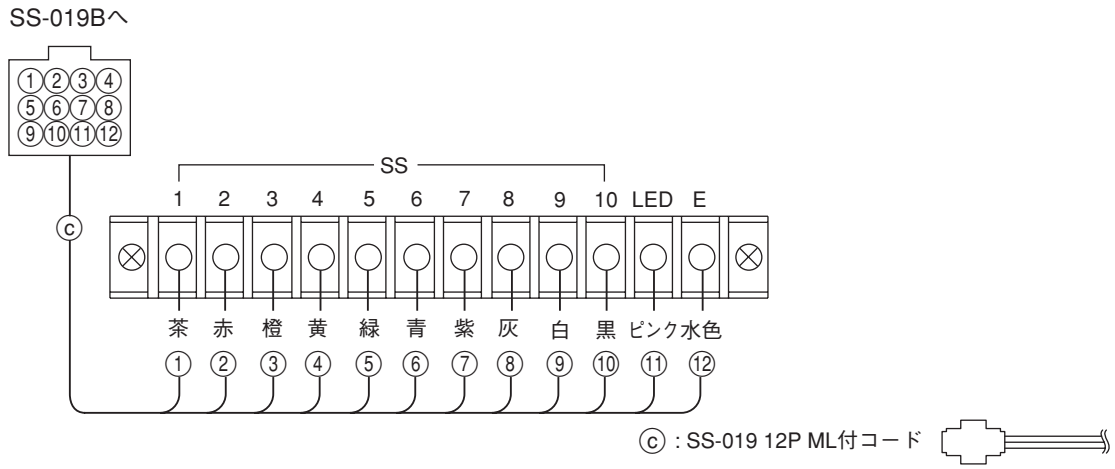
5 BGM 放送を停止するときは、手順 2 で押した SS-019B の系統選択スイッチを押す。

接続のしかた

■ JP-029B 後面端子台の接続

● SS-019B と JP-029B を各 1 台使用するとき

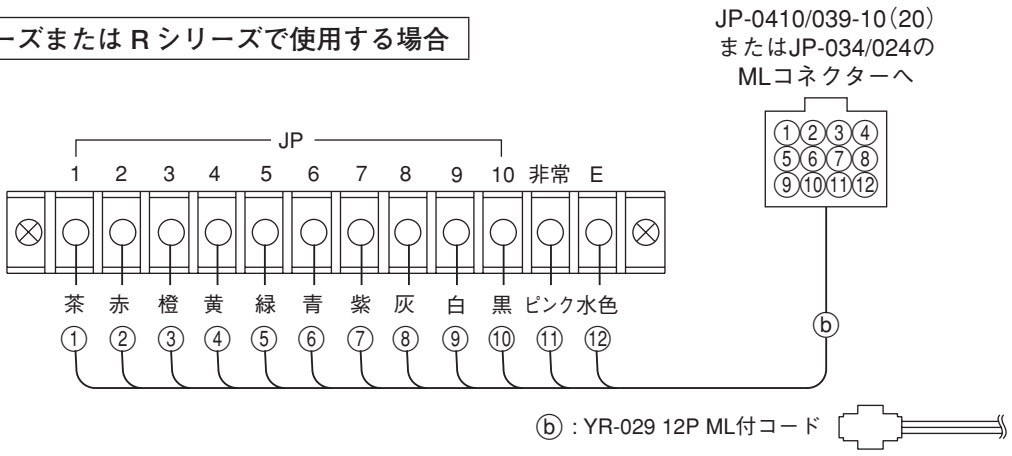
[SS-019B のと接続]



ⓒ : SS-019 12P ML付コード

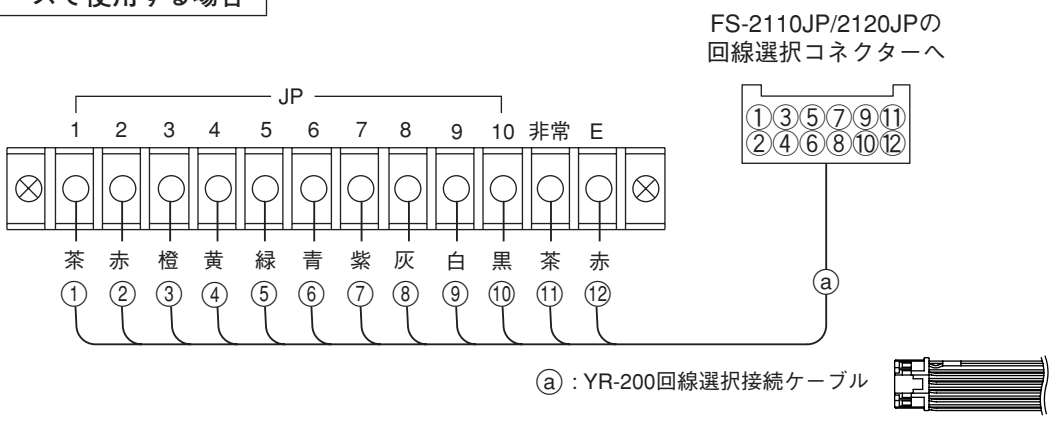
[ジャンクションパネルとの接続]

FS-970 シリーズまたは R シリーズで使用する場合



ⓑ : YR-029 12P ML付コード

FS-2000 シリーズで使用する場合



ⓐ : YR-200回線選択接続ケーブル

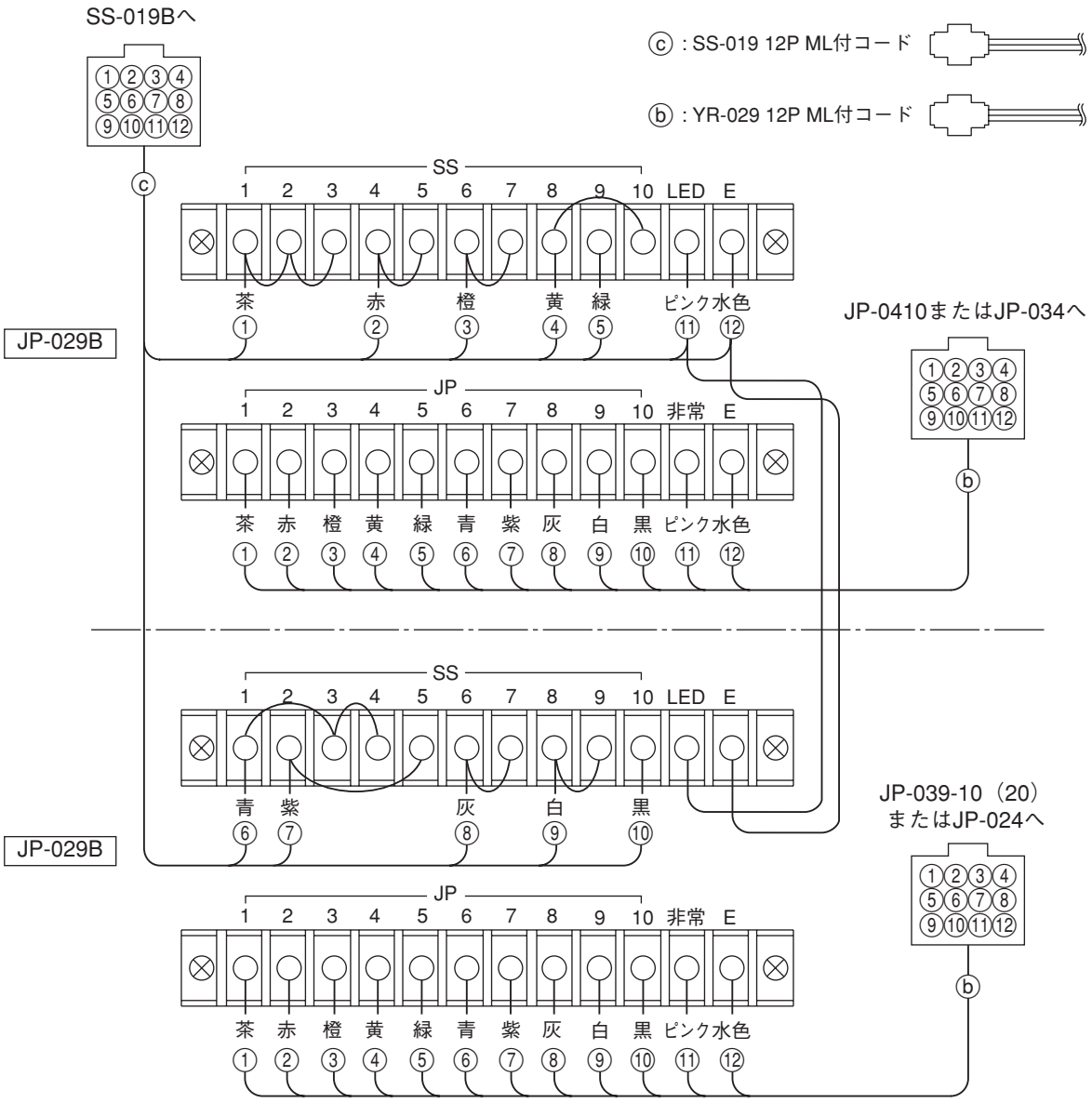
ご注意

回線選択接続ケーブル YR-200 の 11 番線（茶色）と 12 番線（赤色）の線は、結束バンドでまとめられています。1 番線（茶色）、2 番線（赤色）と間違えないように注意してください。

● SS-019B が 1 台で、2 台（複数台）以上の JP-029B を使用するとき

JP-029B 後面の SS 端子どうしを接続すると、1 つのスイッチで複数の系統に BGM 放送ができます。

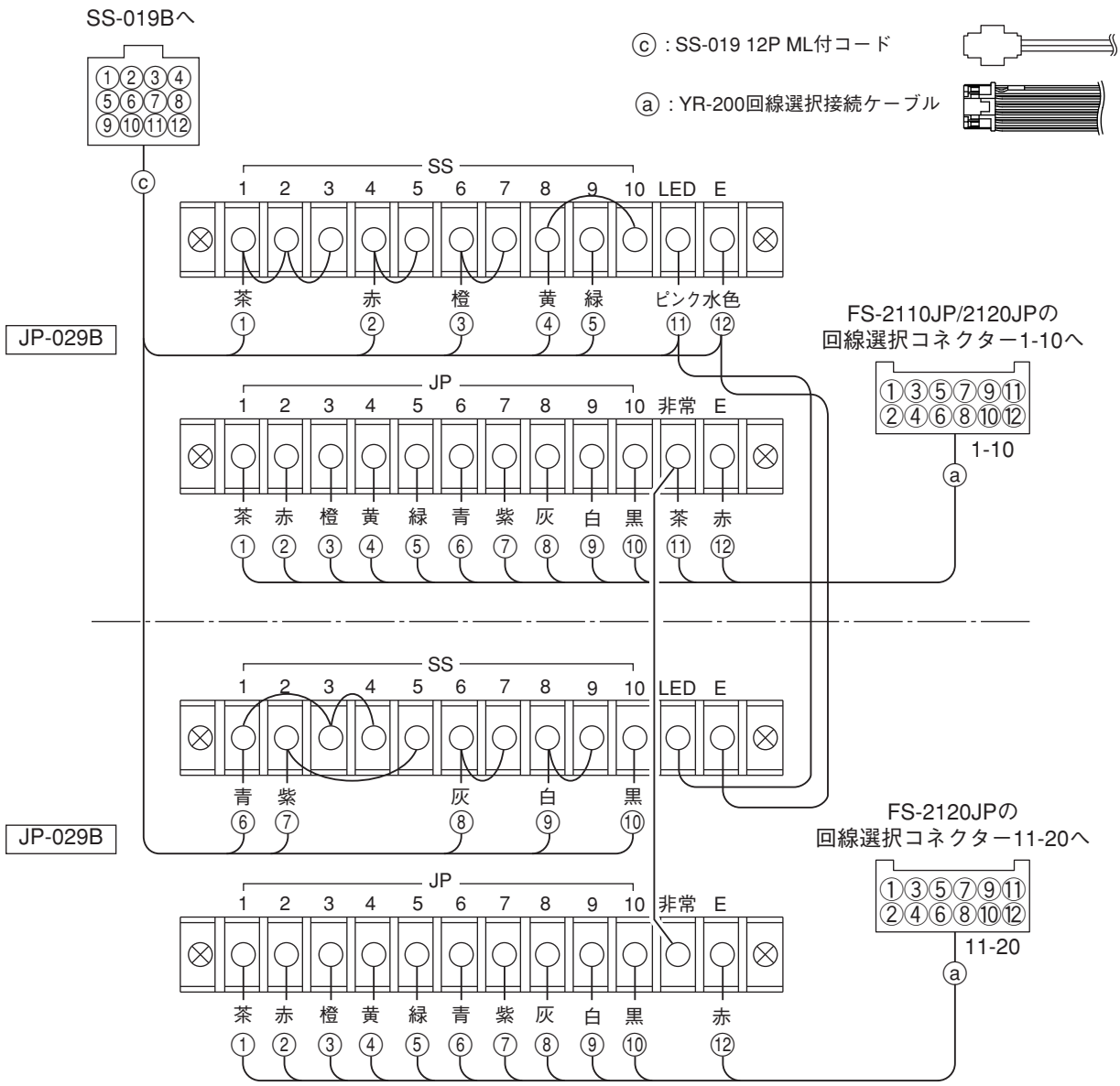
FS-970 シリーズまたは R シリーズで使用する場合


SS-019Bへ
ⓒ : SS-019 12P ML付コード
ⓑ : YR-029 12P ML付コード
SS
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 LED E
茶 赤 橙 黄 緑 ピンク 水色
JP-029B
JP-0410またはJP-034へ
JP
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 非常 E
茶 赤 橙 黄 緑 青 紫 灰 白 黒 ピンク 水色
SS
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 LED E
青 紫 灰 白 黒
JP-029B
JP-039-10（20）
またはJP-024へ
JP
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 非常 E
茶 赤 橙 黄 緑 青 紫 灰 白 黒 ピンク 水色

上図の接続例の BGM 放送系統は次のようになります。

SS-019B 系統選択スイッチ	SW 1	SW 2	SW 3	SW 4	SW 5	SW 6	SW 7	SW 8	SW 9	SW 10
BGM 放送系統	1、2、3	4、5	6、7	8、10	9	11、13、14	12、15	16、17	18、19	20

FS-2000 シリーズで使用する場合


SS-019Bへ
ⓒ : SS-019 12P ML付コード
ⓐ : YR-200回線選択接続ケーブル
SS
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 LED E
茶 赤 橙 黄 緑 ピンク 水色
JP-029B
JP
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 非常 E
茶 赤 橙 黄 緑 青 紫 灰 白 黒 茶 赤
FS-2110JP/2120JPの
回線選択コネクター1-10へ
1-10
SS
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 LED E
青 紫 灰 白 黒
JP-029B
JP
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 非常 E
茶 赤 橙 黄 緑 青 紫 灰 白 黒 赤
FS-2120JPの
回線選択コネクター11-20へ
11-20

メ　モ

FS-2120JP の回線選択コネクター 11-20 の 11 番ピンは接続しません。使用しない線（茶色）の先端は絶縁処理をしてください。

上図の接続例の BGM 放送系統は次のようになります。

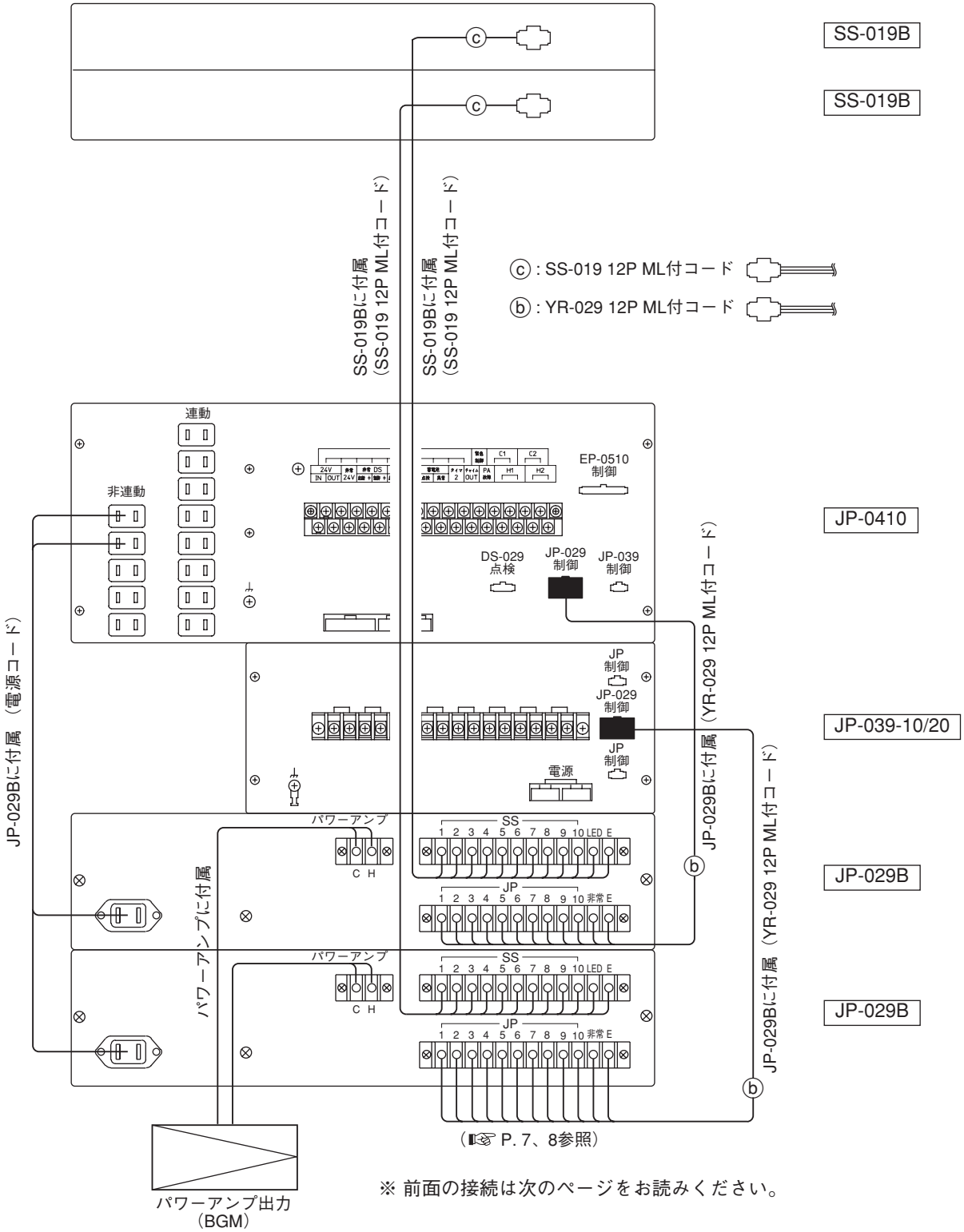
SS-019B 系統選択スイッチ	SW 1	SW 2	SW 3	SW 4	SW 5	SW 6	SW 7	SW 8	SW 9	SW 10
BGM 放送系統	1、2、3	4、5	6、7	8、10	9	11、13、14	12、15	16、17	18、19	20

ご注意

- FS-2110JP では回線選択コネクター 11-20 は使用しません。
- 回線選択接続ケーブル YR-200 の 11 番線（茶色）と 12 番線（赤色）の線は、結束バンドでまとめられています。1 番線（茶色）、2 番線（赤色）と間違えないように注意してください。

■ 非常用放送設備 FS-970 シリーズの場合

● キャビネットラック内の接続



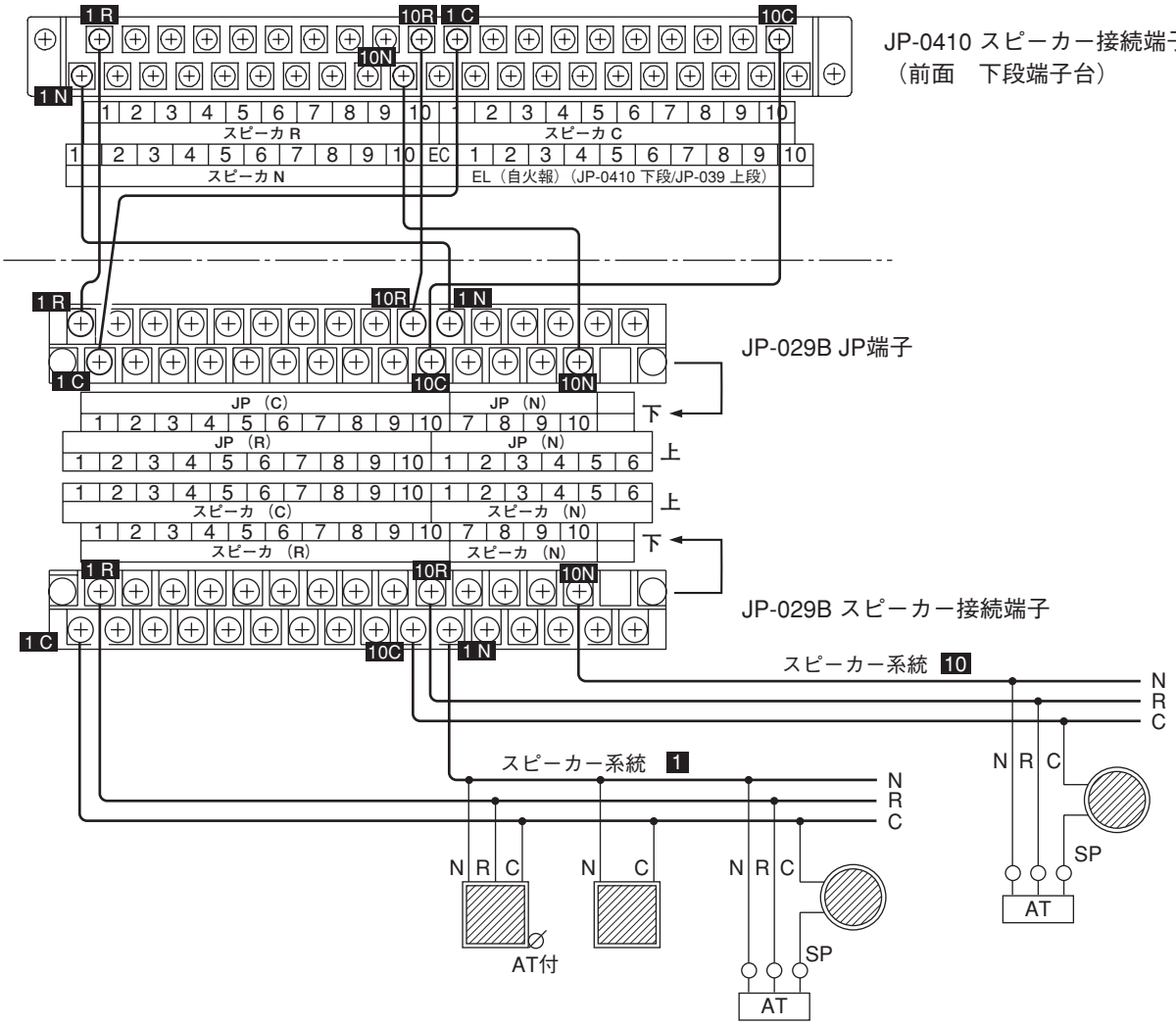
（☞ P. 7、8参照）

※ 前面の接続は次のページをお読みください。

● スピーカー端子およびスピーカーの接続

JP-0410（JP-039-10/20)、JP-029B の前面パネルを外して、下図のように接続します。
接続には、スピーカーの接続に使用されている線材（例 HROP 0.9-15P など）を使用すると便利です。

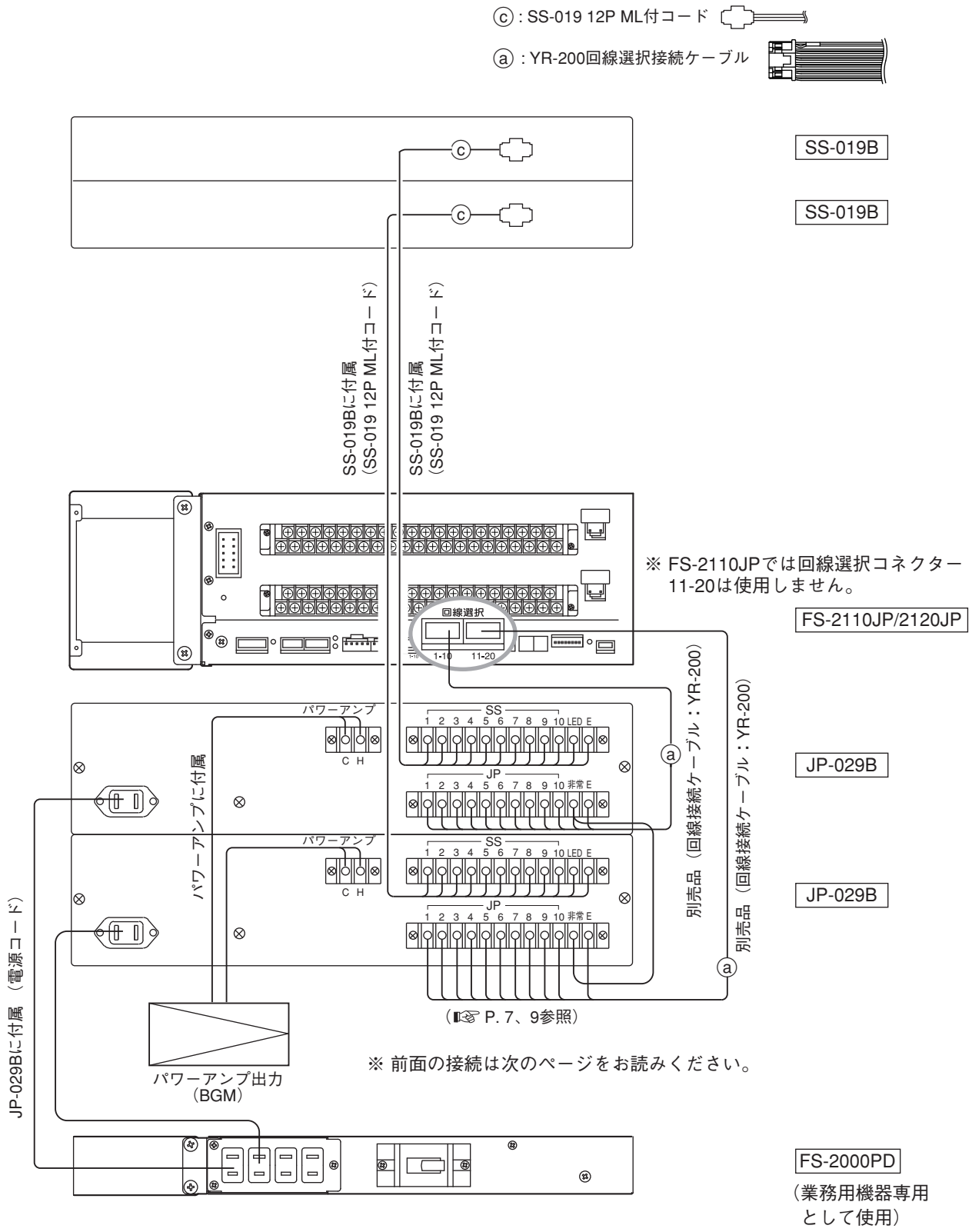
- JP-0410（JP-039-10/20）のスピーカー（N、R、C）各端子と JP-029B の JP（N、R、C）各端子を接続します。



- スピーカーは JP-029B のスピーカー（N、R、C）各端子に接続します。
  スピーカーや音量調節器（AT）の接続のしかたについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。
- JP-029B の 1 回線当たりの容量は 200 W までです。200 W を超える場合は、2 回線以上に分けてください。

■ 非常用放送設備 FS-2000 シリーズの場合

● キャビネットラック内の接続



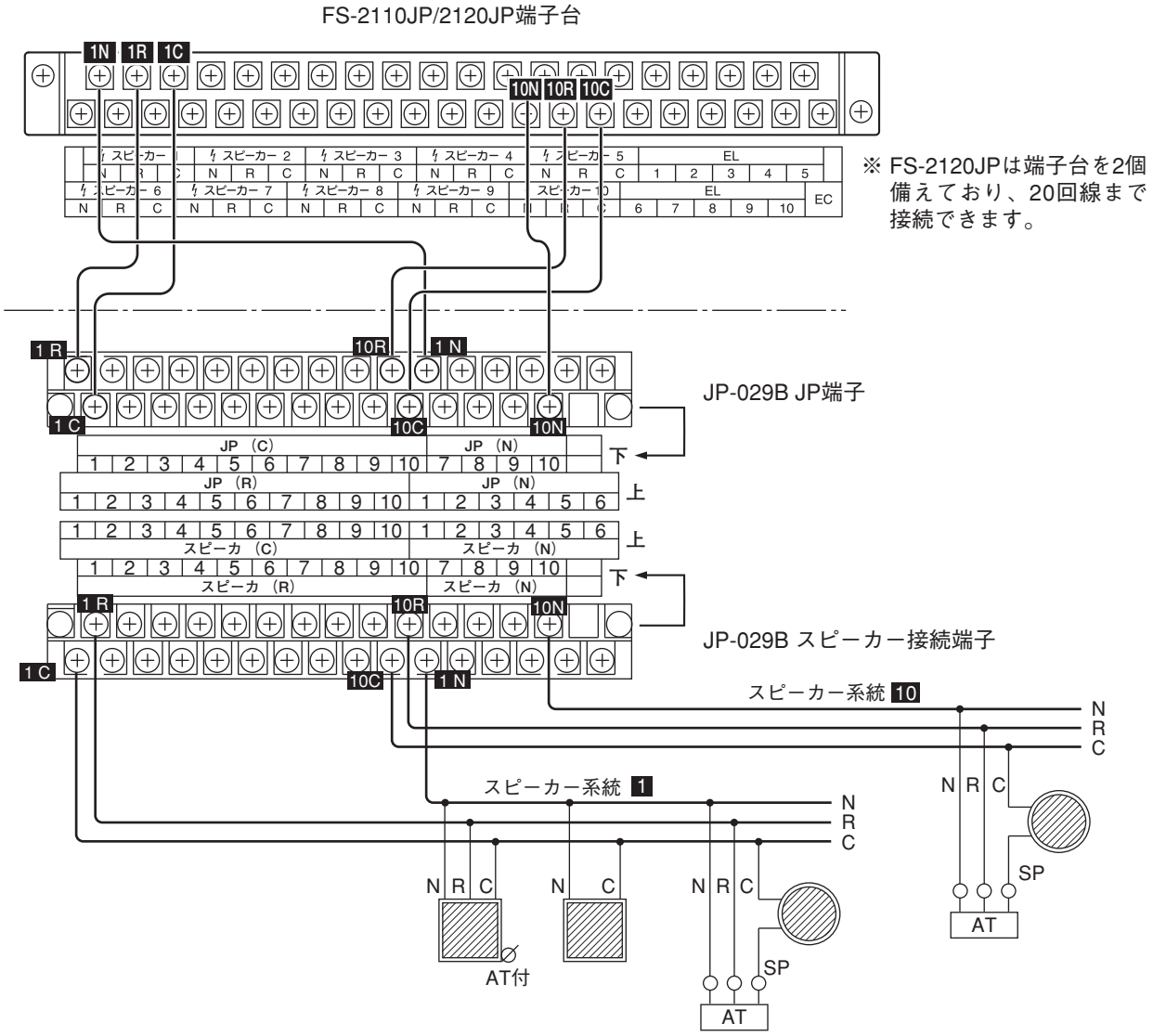
ご注意

業務用専用機器と非常用放送設備は同じ電源分配パネル（FS-2000PD）に接続しないでください。

● スピーカー端子およびスピーカーの接続

FS-2110JP/2120JP の前面パネルを外して、下図のように接続します。
接続には、HIV 電線（金属管工事または金属ダクト工事）か消防用耐熱電線をお使いください。

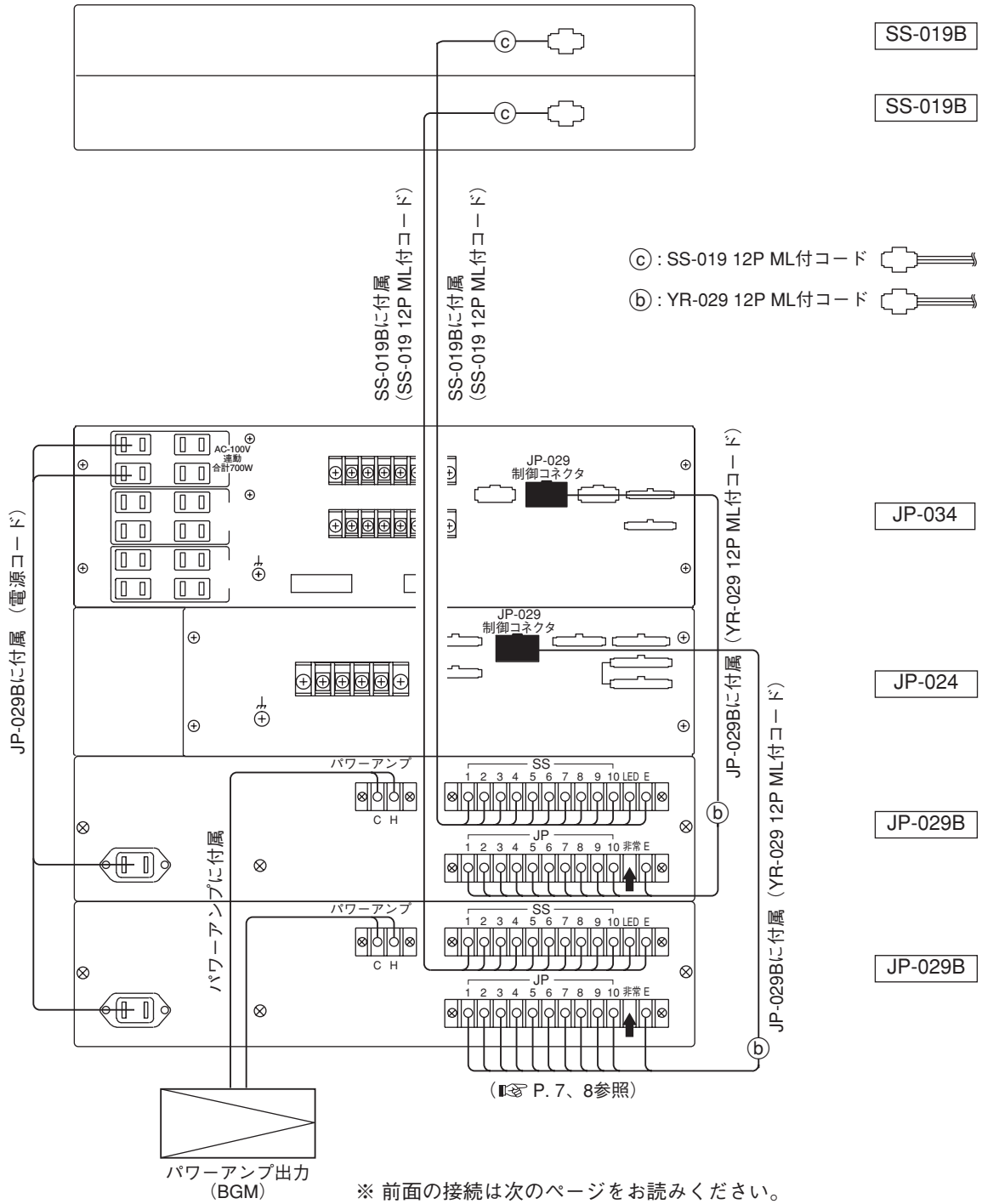
● FS-2110JP/2120JP のスピーカー（N、R、C）各端子と JP-029B の JP（N、R、C）各端子を接続します。



● スピーカーは JP-029B のスピーカー（N、R、C）各端子に接続します。
　スピーカーや音量調節器（AT）の接続のしかたについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。
● JP-029B の 1 回線当たりの容量は 200 W までです。200 W を超える場合は、2 回線以上に分けてください。

■ 業務用放送設備 R シリーズの場合

● キャビネットラック内の接続



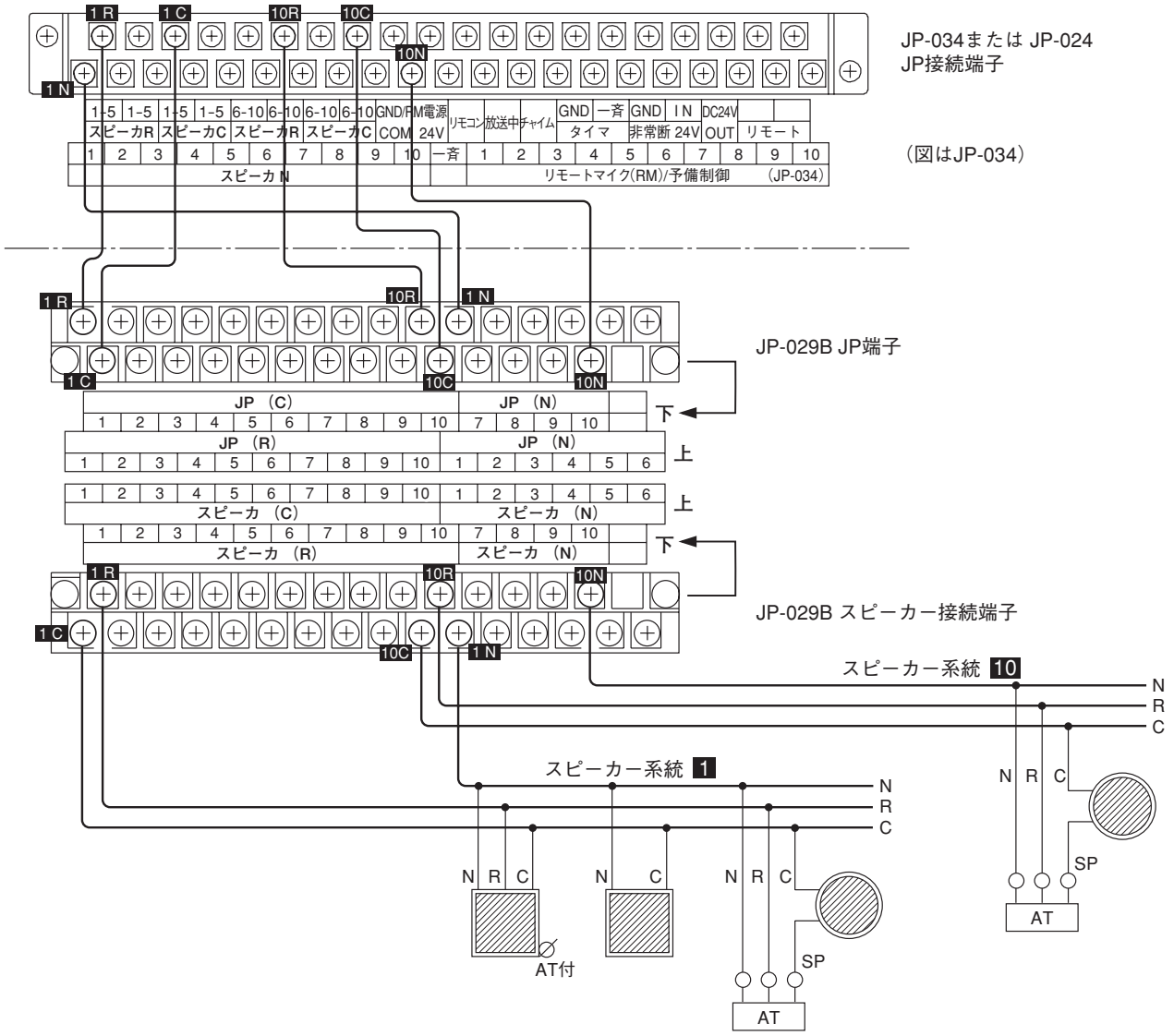
※ 前面の接続は次のページをお読みください。

ご注意 ⬆印・・・非常信号線（ピンク色）は接続しないでください。
非常信号線（ピンク色）の先端を絶縁処理してください。

● スピーカー端子およびスピーカーの接続

JP-034（JP-024）、JP-029B の前面パネルを外して、下図のように接続します。
接続には、スピーカーの接続に使用されている線材（例 HROP 0.9-15P など）を使用すると便利です。

● JP-034（JP-024）のスピーカー（N、R、C）各端子と JP-029B の JP（N、R、C）各端子を接続します。



● スピーカーは JP-029B のスピーカー（N、R、C）各端子に接続します。
　スピーカーや音量調節器（AT）の接続のしかたについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。
● JP-029B の 1 回線当たりの容量は 200 W までです。200 W を超える場合は、2 回線以上に分けてください。

仕　様

■ BGM 放送モードパネル JP-029B

10 局 BGM 放送モード用のジャンクションパネルです。

● 仕　様

電　　源	AC100 V、50/60 Hz
消 費 電 力	10 W（10 局使用時）
スピーカー回線	R（緊急）、N（通常）、C（共通）各 10 端子
仕　上　げ	パネル：黒（マンセル N1.0 近似色）3 分艶
寸　　法	483(幅)× 88.4(高さ)× 264(奥行）mm（金具含む）
質　　量	約 4.8 kg

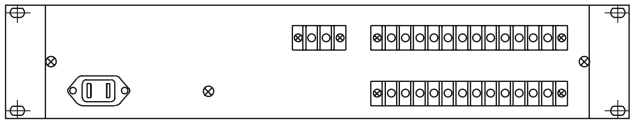
● 付属品

電源コード 1
YR-029 12P ML 付コード 1
ラック取付ねじ 4

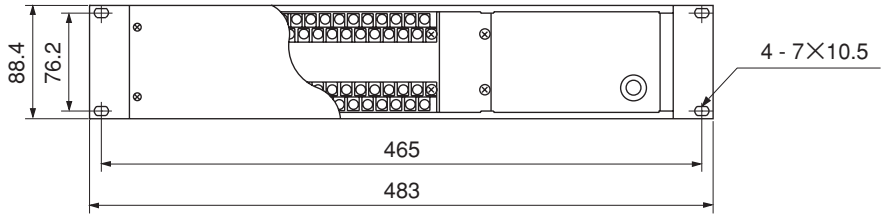
● 外　観

単位：mm

［後面］



［前面］



■ BGM 放送スイッチパネル SS-019B

P-029B 用の 10 局回線選択スイッチパネルです。
本体の動作がわかる表示灯付です。

● 仕　様

出 力 制 御	10 局
消 費 電 力	10 W（10 局使用時）
スピーカー回線	R（緊急）、N（通常）、C（共通）各 10 端子
仕　上　げ	パネル：黒（マンセル N1.0 近似色）3 分艶
寸　　法	483(幅)× 44(高さ)× 66(奥行）mm（金具含む）
質　　量	約 0.8 kg

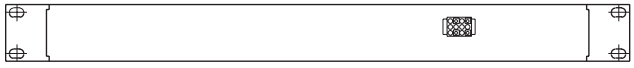
● 付属品

表示ラベル 2
SS-019B 12P ML 付コード 1
ラック取付ねじ 4

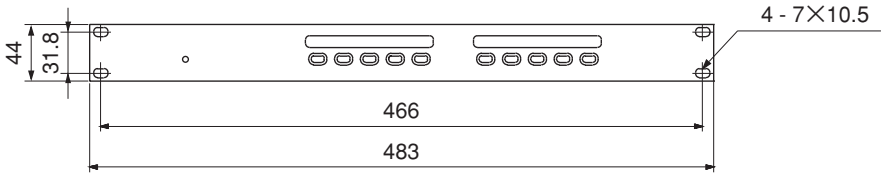
● 外　観

単位：mm

［後面］



［前面］



TOA

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA お客様相談センター
商品の内容・組み合わせや取り扱い方法に関するご相談にお応えします。
受付時間 9:00 ～ 17:00（土日、祝日除く）

フリーダイヤル 0120-108-117
ナビダイヤル 0570-064-475（有料）
FAX 0570-017-108（有料）
※ PHS、IP 電話からはつながりません。

TOA ホームページ　http://www.toa.co.jp/

133-12-6129B